

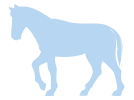
串間市議会

3月議会 6月議会 9月議会 12月議会

2021年2月

No.31

だより



Kushima City Council No.31 2021.2

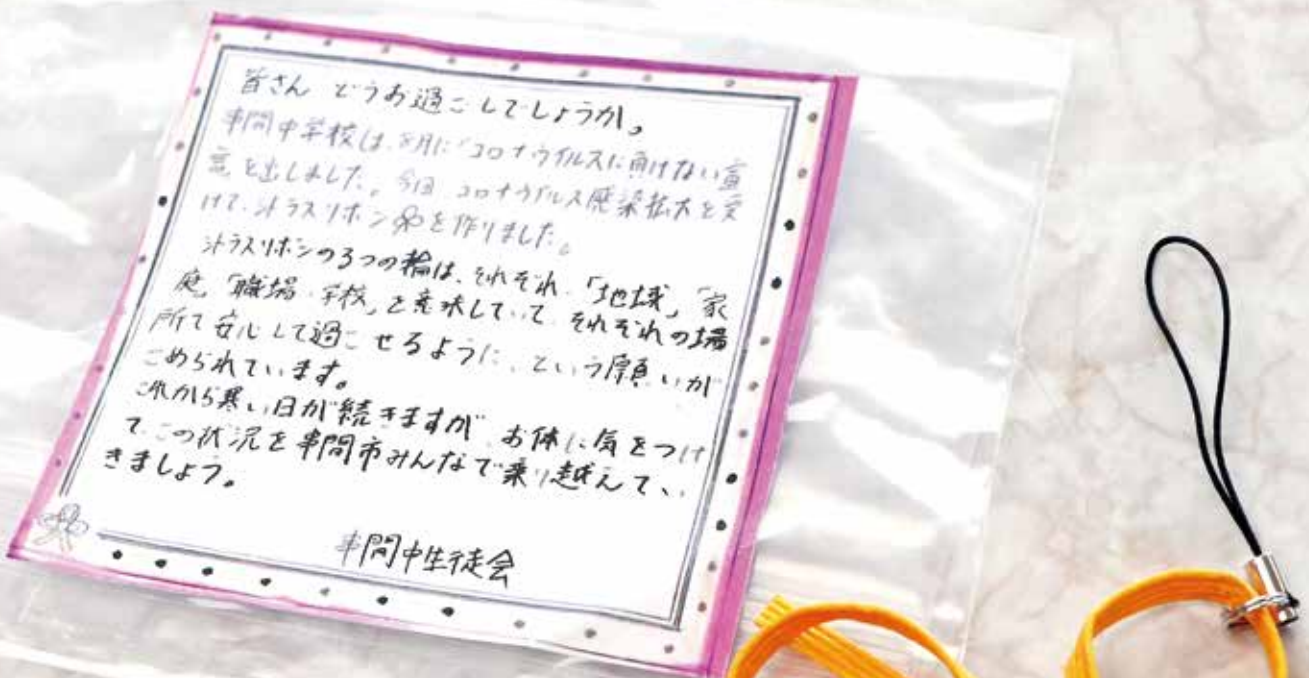
URL <http://www.city.kushima.lg.jp/main/council/gikai/index.html>

「議会だよりは串間市のホームページからご覧になれます」

TEL 0987-72-0691 FAX 0987-72-0932

Pick UP!

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す 「ゼロカーボンシティ」を宣言 県内自治体初



串間中学校生徒会を中心に、
全校生徒で「シトラスリボン」を作成



福島高校生がマンゴーを使ったお菓子を商品化

- P 2 : 12月定例会
- P 3 : 常任委員会・特別委員会報告
- P 6 : 一般質問
- P16 : 令和2年度議会報告会中止のお知らせ



12月定例会

令和2年第6回串間市議会(12月定例会)会期並びに審議日程
会期：令和2年11月24日(火)から令和2年12月11日(金)まで 18日間

審議日程

月日	曜	種別	内 容
11月24日	火	本会議	○会議録署名議員の指名 ○会期の決定 ○議案第81号から議案第101号 (上程、提案理由説明) ○議案第102号から議案第112号 (上程、提案理由説明、質疑、委員会付託)
11月25日	水	休会	議案熟読 *一般質問通告締切 午後1時30分 発言順位抽選 午後2時から
11月26日	木	休会	議案熟読
11月27日	金	休会	議案熟読
11月28日	土	休会	
11月29日	日	休会	
11月30日	月	委員会	付託案件の審査
		本会議 午後1時から	○議案第102号から議案第112号 (委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決)
12月1日	火	本会議	○市政総体に対する一般質問
12月2日	水	本会議	○市政総体に対する一般質問
12月3日	木	本会議	○会議録署名議員の追加指名 ○市政総体に対する一般質問 *議案質疑通告締切 午後5時
12月4日	金	本会議	○市政総体に対する一般質問
12月5日	土	休会	
12月6日	日	休会	
12月7日	月	本会議	○議案第81号から議案第101号 (質疑、委員会付託 (議案第99号から議案第101号省略))
12月8日	火	委員会	付託案件の審査
12月9日	水	委員会	付託案件の審査
12月10日	木	委員会	付託案件の審査
12月11日	金	委員会	付託案件の審査
		本会議 午後1時から	○議案第81号から議案第98号 (委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決) ○議案第99号から議案第101号 (討論、採決) 日程追加 議案第113号 (上程、提案理由説明、質疑、委員会付託、委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決)

常任委員会 特別委員会

活動レポート

常任委員会は、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることについて調査研究を行っています。最近の活動内容をご紹介します。

Activity Report

総務常任委員会

委員長 児玉 征威

付託を受けた人勧関連の議案4件については次のような意見があり採択となりました。

審査が遅れた理由について

新型コロナウイルス感染者の2例目が11月27日、市内で発生、病院職員がPCR検査を行っていたが、議会に正確に報告されず、その結果を待つて審査を行った結果、遅れたものです。

市長等の給与に関する条例改正・第112号については全会一致で採択。

今回、人事院勧告の法案が国会審議中に提案されたが、今後は改善すべきであるとの意見がありました。

市職員の給与改正・第111号とそれに伴う一般会計補正予算・第102号の分割付託を受けた関係部分と病院事業会計補正予算・第105号について

採決の結果、賛成多数で可決されましたが次のような意見がありました。

会計年度任用職員分の期末手

当が減額になるが、昨年12月に臨時的任用職員及び非常勤職員の給与水準が確保できるよう取り組む旨の文書が委員会へ提出され、3月議会で「給与水準を確保するための条例改正」が行われた経緯から、今回減額するのは問題があるとの意見。

市民病院の会計年度任用職員60名についても1名1万円ほどの減額は、もともと給与が少ない中、コロナ禍で医療従事者は非常に苦勞されているため減額はすべきではないとの意見がありました。

次に、付託を受けた議案81号一般会計補正予算のうち歳入と歳出の関係部分、議案第84号病院事業会計補正予算、議案第91号市長等の給与に関する条例の一部改正、議案第92号病院事業薬剤師・看護師等奨学金貸与条例の一部改正、議案第98号財産の取得については、次のような意見があり全会一致で採択となりました。

議案第81号一般会計補正予算のうち歳入については、市債残高が令和2年度末114億円見込まれる。コロナ感染症の影響で個人消費が落ち込む中、財政

調整基金での経済対策を行っているが、市債残高が膨らみ財政調整基金は減っている。必要な事業なのか担当部署と十分協議し予算計上すべきとの意見。

歳出では、①総務管理費において時間外勤務手当が計上されているが、これは7月豪雨、9月台風等に伴うものである。災害が多発している中、瞬時に対応するためにも当初予算に計上すべきとの意見。②姉妹交流事業費が減額されている。これは、コロナ禍の影響で市民秋まつり中止に伴うものであるが、姉妹都市との情報交換は行うべきとの意見。③電子計算管理費において150万円が計上されている。これは、大東から上大矢取間12.5kmの光ケーブルの回線を電柱に添架していたが、今回1.6kmの電柱の建て替えにより経費負担が生じたものである。工事費は串間市主体の工事ではないため、整備する段階において、整備後の維持管理について、串間市とNTTドコモ及び九州電力との間で協議しておくべきであったとの意見。

議案第84号病院事業会計補正予算については、①一時借入金限度額を9月補正で7億円、今

回、10億円が提案されている。

理由は、自立分散型設備導入事業工事費の支払いのためとのことであるが、収支見通しを立て精査し、予算計上すべきとの意見。②今回、医師1名、放射線技師1名、看護師3名の採用による人件費が提案されているが、市内唯一の公立病院として存続し、市民の安心・安全を守る観点からも医師の招聘に努めるべきとの意見。③約4百万円の光熱水費が計上されているが、事務処理の遅れから電力受給契約割引が26.1%から18.9%に引き下げられたことによるものであり、赤字経営に対する職員認識が低いことにある。今後は、病院事業管理者、職員が丸となって経営改善に努めるべきとの意見。

議案第91号市長等の給与に関する条例の一部改正については、
①不祥事の監督責任として、教育長の1月分に限り、給料月額から10分の1を減じる条例改正について、今回の事案は、飲酒運転等個人的な問題でなく、組織的な問題であるため、教育長を任命した市長の責任もあるのではないかとの意見や、この件に関する調査の在り方について

の意見。

議案第98号財産の取得については、新型コロナウイルス感染症防止等を目的に、新しい働き方改革に向け、テレワークやウェブ会議が可能な職員用端末250台（2,139万7,750円）を購入するものですが、使用方法についてはガイドライン等を作成し、運用すべきとの意見。

議案第92号病院事業薬剤師・看護師等奨学金貸与条例の一部改正については、奨学金貸与者の対象等を見直すことで奨学金の活用を促進し、将来串間市民病院に勤務する人材を確保するための所要の改正であり、特記する意見はありませんでした。

追加議案第113号一般会計補正予算の歳入分については、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、生活が苦しいひとり親家庭を支援する「臨時特別給付金」を再度支給するための国庫補助金（1,563万5千円）であり、全会一致で採択することに決しました。

文教厚生常任委員会

委員長 堀 透

今定例会において、文教厚生常任委員会に付託を受けておりました議案14件、追加議案1件につきまして審査しました結果、原案のとおり可決いたしました。その主な内容について報告いたします。

議案第81号令和2年度串間市一般会計補正予算については、個人番号カード交付事業において職員の時間外勤務手当が計上されていきました。平日の木曜日個人番号カード手続きのため窓口を午後7時まで開庁しているが、来庁者が予定より増加傾向にあることから計上された。日中仕事などで手続きができない申請者に対し、市民サービスの向上の観点・交付率向上の取組などから、他の曜日に対しても実施を検討するべきなどの意見がありました。同じく、児童福祉総務費において串間市新生児特別臨時給付金給付事業が計上されていきました。これは、国の特別給付金の基準日である令和2年4月27日からの翌日以降から令和3年3月31日までに新生児が生まれた世帯、また出産を

控えている世帯に対して串間市独自の給付金10万円の給付事業である。経済的負担軽減から申請に漏れがないよう周知を含め適切な対応に努めるべきとの意見がありました。同じく、福島高等学校支援事業が計上されていきました。これは、令和元年度の予算において福島高校通学費補助金3件分、福島高校検定料補助金1件分を令和2年度予算にて支出したことで既定予算に不足が見込まれることから措置したものである。再発防止対策を講じているとあるが、課内における情報の共有・綿密なチェック体制、適切な事務処理に努めるべきとの意見がありました。同じく、中学校・遠距離通学補助事業が計上されました。串間中学校から福島高校への進学を促す取組であるが、平等性の観点から市内在住で市外の中学校に通う生徒に対しても補助が必要ではないかとの意見がありました。次に、債務負担行為補正において串間市葬祭場運転管理業務委託費、一般廃棄物収集運搬業務委託費、古紙・古布収集運搬業務委託費、串間エコクリンセンター運転管理業務委託費が計上されました。市民生活に直結する業務内容か

ら施設運転や廃棄物収集に支障を来たさぬよう事業者と適宜調整の上、業務に当たるべきとの意見がありました。

議案第94号串間市文化会館条例の一部を改正する条例については、串間市アクティブセンターが串間市中央公民館（本館）となることに合わせ利用料金の改正を行うものであります。

串間市文化会館、串間市立図書館、串間市の教育・文化ゾーンであることから今後、利用促進に向けた取組や、利用者の声を反映して更なる利便性向上に努めるべきとの意見がありました。

議案第82号令和2年度串間市国民健康保険特別会計（事業勘定）

議案第83号令和2年度串間市後期高齢者医療特別会計

議案第89号令和2年度串間市介護保険特別会計（事業勘定）

議案第90号令和2年度串間市市木診療所特別会計

議案第93号串間市国民健康保険条例の一部改正

議案第95号及び議案第97号、公

の施設の指定管理者の指定

議案第102号から第104号、議案第109号から第110号
追加議案第113号串間市一般会計補正予算については、ひ

とり親世帯臨時特別給付金給付事業が計上された。令和2年6月において専決処分を行いひとり親世帯に給付された。しかし新型コロナウイルス感染症拡大を受け経済的影響が長引く中、1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を臨時特別給付金として再支給するものである。新型コロナウイルス感染症の影響で子育ての負担増加、収入の減少などの問題に直面しているひとり親世帯への支援となることから、遺漏のないよう早急かつ慎重な対応を求めるとの意見がありました。

以上、14件、追加1件、別段異議なく、全会一致をもちまして可決いたしました。



委員長 野辺 俊郎

審査いたしました主な結果を報告いたします。

議案第81号令和2年度一般会計補正予算中、分割付託を受けておりました関係部分につきましては、全会一致をもちまして可決しました。

第5款農林水産業費・人件費として時間外勤務手当が計上されている。これは、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策への取組や、サツマイモ基腐病対策に対する国の新たな補助事業等の実施に伴い、来年1月から3月末までの時間外勤務手当の不足が見込まれることから増額補正を行うものである。課内で業務を分担しながら抑制できるよう取り組むべきである。

同じく、第5目園芸振興費において、食用かんしょ産地維持緊急対策事業が計上されている。これは、残渣処理支援において、7月の長雨の影響等で病害が拡大し、今後の貯蔵イモの腐敗処理予算に不足が見込まれるためである。産地維持のために関係機関だけでなく、同様の病害が発生している他地域とも連携しながら、一刻も早く病害が終息できるように徹底して取組を続けるべきである。

進課が行うことは、財務規則第173条第2項ただし書きの規定から適当であること、現在は雨天時の野生馬ガイド対応等に施設を利用している。今後は、施設内の備品も含め、さらなる利活用が図られるよう管理に取り組むべきである。

第7目中心市街地まちづくり事業として、施設備品が計上されている。これは、道の駅内施設備品を購入するための予算を計上するものである。当初予算に計上できるよう取り組むべきだったとの意見や、極力金額を抑えて備品を調達できるように発注方式等まで努力すべきであるとの意見がありました。さらに、施設整備について計画通りに開業できるよう取り組むとともに、開業後のコロナ禍の状況を踏まえた上で、今後有効に活用できるようにな施設づくりに取り組んでいくべきであるとの意見がありました。

その他、人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定等に準じた補正予算の議案については、別段異議なく、全会一致により可決することに決しました。

一般質問



市議会議員が市に対して皆さんの生活にかかわる内容を質問します。

市長や行政委員会に市政の状況や将来の方針、住民生活に密接に係わる事項について質問をすることで、今串間市ではどんなことが行われているか知ることができます。



システム導入による自動化や
窓口の簡素化進む
課題は扱う側と人間同士の
やり取りの効率化



ないとう けいすけ
内藤 圭亮 議員



Q 定型業務のRPA・AIを活用し、業務の自動化や効率化を進めていく考えについて。

A 今年度中に税務課及び福祉事務所の一部業務を自動化していきます。来年度以降も自動化を順次していき、業務の効率化を図って参ります。

Q 行政のホームページは情報量が多いため、提供者視点ではなく利用者視点(住民)での検索性、問い合わせ対応もすぐできるチャットボット(AI)の導入について。

A 実証段階ですが、LINE E(ライン)を利用し、移住や空き家、行政情報の提供を今年度中に予定しております。

Q 特別定額給付金の4月27日基準日以降に産まれてきたお子さんへの給付金については、本年度の出生分までが給付になるのか。

A 産まれてきたお子さんへの給付金については、新型コロナウイルス以降の給付も検討していただくようお願いをし、その他、異なる政策分野の統合化として公共施設の目標使用年数と複合化の考え方について質問しました。

A 令和3年3月31日出生分までになります。

産まれてきたお子さんへの給付金については、新型コロナウイルスの状況から令和3年3月31日以降の給付も検討していただくようお願いをし、その他、異なる政策分野の統合化として公共施設の目標使用年数と複合化の考え方について質問しました。

Q 特別定額給付金の4月27日基準日以降に産まれてきたお子さんへの給付金については、本年度の出生分までが給付になるのか。



串間市でも新規感染者！ GOTOより PCR検査の拡充を！



こだま まさたけ 議員
児玉 征威



動画視聴

病院・福祉施設のPCR検査を。

Q 感染拡大で、今やるべきは、
①医療機関や高齢者施設での定期的なPCR検査。②感染者急増地域での面的検査を実施。③感染者追跡を専門に行うトレーサーを確保し、保健所の機能を抜本的に強化。④医療機関への減収補てんを行う。⑤GOTOトラベルを中止、規制と補償を一体に実施することです。

A 国・県へ要望していく。

市民病院のPCR検査を。

Q 市内感染者の発生を受けて市民病院職員104名のPCR検査を実施、陰性。定期的な検査で万全の感染防止を求めました。

種苗法改定について

Q 改定案が成立すると、農家が登録品種を栽培する際、種苗を購入するか、育成権者の許諾を得て自家増殖することになり、農家には大きな負担です。茨城サツマイモ37%、鹿児島茶44%等が登録品種です。串間への影響は。

A 水稲ではつや姫と夏の笑み、甘藷では紅はるか、花はベビーハンズ等が登録品種となっている。

出生数激減、子育て支援を。

Q 昨年度の出生数は88名、このままでは串間市の将来が心配されています。保護者にとつて負担が大きい学校給食費、国保で子どもに課税する均等割は廃止すべきです。

A 財源確保が課題。

30年後、串間市の人口は。

Q 30年前と30年後、串間市はどうなりますか。それを見据えたまちづくりが求められています。

A 30年前の人口は26,869人、10年後13,651人、20年後10,633人、30年後7,962人。(人口問題研究所の推計)

どうなっている道の駅。

Q イベント広場と交流施設は令和3年建設する計画。2期計画は模索中。

全国最多のいじめ、どうなっているか。

Q 小学校27件、中学校19件、そのうち小学校22件、中学校16件が解消されている。

道なかば 継続は力なり



やまぐち なおとく 議員
山口 直嗣



動画視聴

Q 継続は力なりと申しますが、串間市はいろいろと難問を抱え一朝一夕ではできようもないと思います。

苦心惨澹され終始一貫に徹し、豊かで平穏な市民全員の福祉の向上に頑張ってもらいたいと思います。

令和3年10月7日任期満了に伴います選挙に対して2期目の思いをお聞かせください。

A 道なかばであり前向きに考えておりますと答弁されましたが、12月3日の質問に対して、2期目を目指して串間をより良くしたい思いと市民の負託に応えていきたい。

農業委員会行政について

Q て、農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農業者の地位の向上に寄与するため農業委員会を設置した。

農地法、農業経営基盤強化促進法、土地改良法、基盤整備の促進に関する法律、地域間交流の促進に関する法律その他法令により、その権限に属させられた事項を鑑み、現在の串間市の

農業の現状をどう見てどのように指導されておられるのか。環境や後継者不足、耕作放棄地、人口減少など、また分掌事務を踏まえて農業委員会会長へ聞いた。

A 農地法をはじめ、諸々の法律を順守して参り、基幹産業であります農業の基盤整備や耕作放棄地などの難問に対し、優良農地を確保し、許認可事業については現地を地権者、隣接者の確認に努め、処理して参りたいと思います。

市木の諸問題について聞きました。

- ・国道448号石波名谷間の交通止めについて。
- ・国道448号石波名谷間のトンネルについて。
- ・国道448号藤磯平トンネルの現状について。
- ・市道石原子持田線の長期的なオーバーレイの見通しについて。
- ・県道市木南郷線カーブ改良について。

防災（コロナ対策）



かわさき ちほ 議員



動画視聴

Q 特別定額給付金の実績について。

A 5月1日から受付を開始、8月18日に締め切り、8,953世帯、17,904人に給付し、99.9%となった。

Q 感染者に対する誹謗中傷をなくすための対策は。

A 市公式サイト、フェイスブックで呼び掛ける他、行政連絡文書でチラシを全戸配布し、周知に努めている。

Q 避難所へのエアコン設置（移動式クーラー）について。

A 設置はしていない。避難所の定格電流では耐えきれない。今後国の交付金事業を活用し、市民の負担軽減に努める。

Q あり運転に対する被害防止のためドライブレコーダーの補助は。

A 調査研究していく。

Q 防災会議への女性登用の状況は。

A 定数35名のうち、串間市社会福祉協議会と防災士ネットワークより各1名を任命している。

Q 市民病院江藤院長も推奨される新型コロナウィルス接触アプリCOCOA（ココア）の利用を促すべき。

A フェイスブックで「ココア」のインストをお願する投稿で周知を図っているが、市民の皆さまに更なる周知に取り組む。

Q エンディングノート（未来ノート）の周知を図り、高齢者へ配布すべき。

A 未来ノートの有効活用をして頂く観点から、窓口やサロンで説明をして配布している。

Q コロナ感染症拡大に併せてインフルエンザが流行している、高齢者へのワクチン接種全額助成について。

A 南那珂医師会から、日南市・串間市で足並みをそろえた形で実施してほしい旨、日南市と協議していく。

Q 結婚新生活支援事業について串間市でも取り組んでほしい。

A ※この事業は婚姻届を出した夫婦39歳以下、年収540万円未満の夫婦に60万円が支給される。効果を検証する必要がある。

防災無線 必要なの？ 串間が必要とするふるさと納税について 黒いマスクはいかななものか！



ほり とる 議員



動画視聴

Q 公用車にドライブレコーダーを設置する考えはないのか。

A 更新時期（新規購入・車検など）のタイミングで設置していきたいと思えます。

Q 高齢者ドライバー支援について。

A 高齢者の安全運転意識の向上に「制限運転の宣言」を進めています。

Q 制限運転とは何ですか。

A 体調が悪いとき・高速道路・夜間・雨や雪など悪天候・通学時間帯・混雑した場所・慣れない場所・以上の運転を控える。

Q 串間市内に防災無線は何基設置されているのか。その維持管理費は。

A 118基で年間約1千万円必要としています。

Q これだけの費用をかける市民から「一聞こえん！」と言っているのか分らない。これで串間市民の安心・安全！人命は守られるのですか。

A 災害時には迅速に情報伝達実現のためにテレビ等、身近にあるメディアを通じて情報を周知いたします。今後、防災無線のみならず多様な通信連絡手段の整備・充実に努めます。

Q ふるさと納税の現在の納税額、担当職員は何名ですか。

A 11月末時点で1億2500万円、担当職員は3名です。

Q 返礼品の質の向上、協力事業者の課題に対して協議会等を設立する考えは。

A 11月末時点で1億2500万円、担当職員は3名です。

Q 返礼品の質の向上、協力事業者の課題に対して協議会等を設立する考えは。

A 協議会等を設立する考えは。

Q 協議会等を設立する考えは。

A 協議会等を設立する考えは。

Q 協議会等を設立する考えは。

A 協議会等を設立する考えは。

Q 協議会等を設立する考えは。

A 協議会等を設立する考えは。

Q 協議会等を設立する考えは。

A 協議会等を設立する考えは。

市長の政治姿勢について



ふくどめ しげと 議員
福留 成人



動画視聴

コロナウイルス感染症対策について

Q コロナウイルス感染症には3つの顔があると言われています。第1の「感染症」は病気のもの。第2の「感染症」は、不安と恐れです。このウイルスは見えませんが、ワクチンや薬はまだ開発途中です。第3の「感染症」は、嫌悪(けんお)・偏見・差別です。この「感染症」の怖さは、病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別がさらなる病気の拡散につながるのだと思います。そこで、特に心配しているのが、うわさ話やそれに起因する感染した方への誹謗中傷・偏見・差別の問題です。このことについては、国や県も情報発信しているところではあります。これは絶対にあつてはならないことだと強く思っております。市長に、このことについての認識を伺います。

A 誤解や偏見による差別は到底許されるものではないと認識している。

Q コロナ禍における自治体経営について本市の将来像をどのように考えているか。

A 大変厳しい状況下ではあるが、機転を利かせ皆で知恵を出し合いこの難局を乗り

切るために、SDGsの理念、ゼロカーボンシティ宣言、デジタル化等の取組を推進し、新エネルギーを基軸としたまちづくりを進め、地方創生を実現したい。

ふるさと納税について

Q 使用道とその目的について。

A 寄附金の使用道で一番多いのが、「高齢者支援、子育て支援等の福祉分野に関する事業」、次に、「その他の目的達成のために必要と認められる事業」、3番目に「都井岬の振興に関する事業」であり、目的は、本市の良さを全国にアピールし、名を全国に広めることです。

その他、防災と避難所運営、農業振興(畜産業の振興、鳥インフルの状況、かんしょ茎・根腐敗病におけるJAさんをはじめ各事業者さんからの要望事項)、福祉行政(農福連携やヤングケアラーの調査と支援、障がい者の就労支援と再構築)、予算編成方針、教育行政、行政のデジタル化とオンライン研修、西小路の道路(水路)の補修等について質問しました。

政治姿勢について



のべ しゅんろう 議員
野辺 俊郎



動画視聴

コロナウイルス感染症対策について、元気な串間の創生を現段階でどの程度達成できているのか。

Q 私は市長就任から約3年間、本市が誇る豊かな自然の新しいエネルギーを活かしたまちづくりや、東九州自動車道の開通を見据えた道の駅をはじめとする観光資源等の開発がまだ道半ばであり、加えてコロナ感染症で影響を受けた本市経済の再生という新たな課題も発生しておりますことから、市民の声を傾聴し、引き続き本市の再生に向けて先頭に立って前に進んでいく所存であります。

かんしょ茎・根腐敗症について、予算の拡充が必要と考えるが見解を。

Q 農業の基幹作物として50年以上維持されており、地域経済の活性化に大きく寄与している、病害の拡充につきましては大変憂慮しているところであり、しっかりと対策強化につなげていきたいと考えております。

Q 殺菌剤の登録拡大に伴う支援はどうなっているのか。

A 農薬代や農薬散布に係る労働力の面で農家の負担増加が懸念されています。市はもろろん農家の支援を行ってまいります。

Q 新品目の推進とその支援はどうなっているのか。

A 試験栽培を始めたニンジンやシヨウガ等の収益性の高い品物を推進していく考えで、JAや県の普及センター等と連携し技術対策に取り組んでいるところがあります。

Q 串間温泉いこいの里の現在の集客状況について。

A 4月から10月までの入浴者数で25,693人、コロナ感染症の影響により臨時休館しましたが、今後も「新しい生活様式」を実践しながら指定管理者と安定経営に向け努力してまいります。

Q 以前のようにならないために、も集客効果が必要ではないか。

A 指定管理者において、回数券やポイントカードの発行、ぶりぶり井ぶり、地元食材、地場産品の販売を行っております。また本城地区の推進協議会と連携したイルミネーションの開催や、スポーツ合宿にも取り組んでいただき、すでに3団体、延べ197名の利用もあつたところでございます。

Q 市内高齢者や地区の団体等が利用する送迎バスをどう考えておられるか。

A 利用者の利便性の向上や集客増には送迎も1つの手段であることから、指定管理者において検討も行っていることとあります。

串間市の先鋒は



せお としろう 議員
瀬尾 俊郎



動画
視聴

Q 串間市において、コロナ感染者が確認され、誰が感染者になってもおかしくない状況の中、行政の危機管理対策は。また、市民の不安を取り除く対策をどのようになされるのか。

A 新しい生活様式や新型コロナウイルス感染症防止対策のガイドラインの実践、適切な情報収集や国・県との連携を図っていく。

Q 北方地区での防災対策と避難誘導、危機管理体制の見直しなど、どのようになっているのか。また、危機的状況下において正確な情報の収集が必要不可欠と思うが、そのためにも、以前からお願している北方支所の設置は、どうなっているのか。

A 避難の判断基準として、各河川に設定された水位レベル・土砂災害危険度情報に基づき避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示の避難情報を危険度に応じて段階的に発令している。

Q 串間市の観光振興については、人を呼び込むために何かメインとなるものが必要と考えるが、施設の建設は、重要な要素ではあるものの、それを生かしたその後の計画、どのようにお金を落とさせるかが目的ではないのか。パカラパカのオープンに伴い集客も増えていると思われるが、状況としてはどうなのか。串間市の観光のポインントはPR宣伝が重要ではないか。そのPRをどのような対策でなされていけるのか。

A 都井岬観光交流館パカラパカをはじめとする市内観光施設を連動させ誘客に取り組む。また、観光物産プロモーション事業などのPRに特化した事業を継続的に展開し、積極的な誘致対策に取り組む。

Q 他に、福島高校の存続について、小中学校の通学路対策について、国道448号線の道路整備について質問。

A 何事においても、串間市に今、必要とされるのは、先陣を切る先鋒の存在ではないかと思う。

市長の政治姿勢について



さかな よしひろ 議員
坂中 喜博



動画
視聴

Q 串間市の安心・安全なまちづくりが必要!!

Q 串間市の安心・安全なまちづくりをどのように進めていくのか。

A 安心・安全に暮らせるまちとして全国から注目されるよう、防災拠点ゾーンの整備を図りながらまちづくりを進めていきたい。

Q 防災無線が台風時に聞こえにくいのことで、防災無線戸別受信機を設置したらどうか。

A 今後におきましては相談のあった地域を対象に聞き取り調査を実施し、整備していく計画である。

Q 寺里地区における避難道路の整備について。

A 制度事業を活用した市道整備事業として事業化に向け取り組んで参りたい。

Q プレミアム商品券が抽選だけでなく、全世帯公平に引きわたる対策は取れないのか。

A プレミアム率の高い商品券等の販売に際しては、広く市民の皆様に購入いただけるよう配慮した取組を行っていく。

Q 都井岬の再興が都井御崎牧組合の振興につながるものと考えます。今後は観光物産プロモーション事業による宣伝等を鋭意推進していく。

Q 少子高齢化の進行により平成29年に中学校が統合となり、串間中学校が誕生した。小学校においても複式学級が進む中で、教育委員会での統合の議論はないのか。

A 統廃合の議論はしていないが、各学校や保護者からの要望に応じて、今後検討する必要があるものと考えている。

Q 市内における水道未普及地域について、住民への対応はどうしているのか。

A 市内において水道未普及地域が16か所あり、408世帯、741人が対象である。施設の老朽化、住民の高齢化により飲料水の安定供給が困難となる。今後において情報収集を行い関係課との連携を図る。

Q その他の質問

串間市の経済対策について・SDGsの取組・ふるさと納税・行政手続きのハンコ廃止取組・串間市の農業振興について・サツマイモ基腐病対策・フードバンク事業・市民病院の経営について等質問を頂きました。

市長の政治姿勢について



いわした ゆきよし 議員
岩下 幸良



動画視聴

Q 令和3年度当初予算編成方針と基金の在り方、数値目標は。すべてを経費をローリングして基金の取り崩しも検討し、基金の積立を行い前年度と同額と定める。

A ゼロカーボンシティの目的は。異常気象のリスクを抑える目標。

Q 国道448号蔵元橋の進捗について。今年度予備設計、路線測量、地質調査を着手され、来年度詳細設計の実施の予定。

A 国道220号上町橋改修は。大型車両の離合がしづらい状況である。関係機関と協議し国に要望する。

Q 風力発電を利用した観光は。都井岬、幸島、串間温泉、この里と道の駅、高松キャンプと一緒に再生可能エネルギー施設として観光資源として考える。

A 飲食店の休業による農業生産の影響は。外食産業における消費の落ち込みで農林水産業に影響が出て、価格の低迷など大きな影響が出ている。

Q 高校存続について新しい取組は。

A 進学や就職の実績向上を図り、福島高校の魅力づくりの支援を行う。

Q くらしお支援学校高等部設置は。串間中、福島高校に通級指導教室が設置されたので、今後高等部設置につながる。

A スポーツキャンプの誘致について。宿泊助成金の拡充の追加や、スポーツ&カルチャーランド協議会と一緒に誘致活動を行う。

Q 国民スポーツ大会について。弓道は決まり現在、グラウンドゴルフ誘致に向けて市、県の協会と協議している。

A 避難所の発電機とマンホールトイレの設備について。自家発電設置は市内6か所にガスボンベ式発電を24基備えている。マンホールトイレは国の交付金事業を活用する。個別計画の作成についても質問。

Q その他、市道・公園の維持管理、地域交通について、国体を見据えた競技力向上について、学校・保育所の行事について、入札について、グリーン作戦について、契約課・デジタル課について質問しました。



12月議会・討論

児玉 征威

医療従事者等の給与減額はやめよ！

市長・議員等の期末手当引き下げ（議案112号）には賛成し、職員の引き下げ（議案102～111号）には反対します。

今回、人勤に基づき、職員と市長等の期末手当を年間0.05月分引き下げる議案については、市長等の引き下げには賛成、職員の引き下げには反対します。

1つ、コロナ禍で暮らしは深刻です。経済を立て直し、暮らしをどう支えるか問われています。この時期に職員の期末手当を減額することは止めるべきです。

2つ、宮崎県の人事委員会「据え置き」の勧告」をしていきます。串間市も足並みをそろえるべきです。

3つ、特に、コロナ禍で看護師等医療従事者は、家族を含め大変な苦勞をされています。期末手当の減額は止めるべきです。

4つ、今回の引き下げには低賃金で働いている会計年度任用職員も含まれていることも

問題です。

提案された議案については、次の意見をつけて賛成します。

75歳以上の2割負担は止めよ！

「年収200万円以上」の75歳以上の窓口医療費負担を2割に引き上げると報じています。約370万人・20.5%が対象になります。軽減効果は約880億円、コロナ感染が急拡大する中、高齢者に追い打ちをかけるような計画は撤回すべきです。

有効な対策打ち出せない菅政権！

国内で確認された新型コロナウイルス感染者は7日現在、16万3,658人、前週より15,379人増えました。死者は2333人増えました。372人、患者の増加に伴い、各地で重症者も増え、医療体制を圧迫する事態になっています。

8日、臨時閣議で新型コロナウイルスの感染拡大を受けた追加経済対策が決定されました。

感染拡大の重大局面にもかかわらず、PCR検査の抜本的拡大に必要な全額国費の枠組

みは盛り込みませんでした。

受信控えなどで経営難に陥った医療機関への減収補てんや、持続化給付金の再支給など、家計と事業者への支援も抜け落ちていきます。

GoToトラベルを来年6月末まで延長するなど、感染防止に逆行する施策を盛り込みました。

追加経済対策の事業規模は73.6兆円、事業の内訳は、感染拡大防止が6兆円、コロナ後に向けた経済構造の転換が51.7兆円、国土強靱化が5.9兆円などで「医療や暮らしの危機に對する、緊急の支援策」になっていません。

年が越せない、悲痛な声に応えよ！

医療や介護施設で働く人たちからは、「GoToなんか別世界。春からずっと外出自粛です。」との声が上がっています。

市内でも忘年会・新年会のキャンセルが相次ぎ、飲食関係者などからは「このままでは年が越せない。」との悲痛の声が上がっています。今こそ「持続化給付金の第2弾の実施」や「消費税の5%への減税」など事業者を守る直接支援が必要です。

成人式はどうするのでしょ

うか。参加希望者のPCR検査を市が負担して実施してはどうでしょうか。

早急に臨時議会などを開き、きめ細かな対策をとられることを要望いたします。

介護保険料の値上げは止めよ！

地域包括支援センターの債務負担行為予算4,249万円が提案されていますが、職員の処遇改善を図るべきです。来年度からの8期の介護保険計画が進められています。7期の給付実績が94%と見込まれています。介護保険料の値上げは中止すべきです。

都市計画マスタープランは議決せよ！

20年後を目標にして作成した串間市都市計画マスタープラン。計画の一部が誤っていたことも明らかになりました。

このプランは、「議会の議決」が必要です。手続きが取られることを求めます。

廃館の旧都井岬ビクターどうなっている？

廃館になった旧都井岬ビクターセンターに、今回、光熱水費31.7万円の追加補正が提案されています。

4月から普通財産です。地方自治法、地方財政法に違反しているのではないのでしょうか。

コスト削減を図るためにも開発優先や公共施設の在り方等抜本的に見直すべきです。

デジタル化でサービス低下は？

最後に、行政のデジタル化が急速に進められていきます。システムの統一・標準化は、サービス低下を引き起こし、地方自治体の多様性をなくし、自治体の自立性を失わせるとも言われています。また情報が共有しやすくなるといつていますが、実際には情報抑制になりかねません。自治体を鑄型に収めることも心配されています。慎重な対応が必要です。

議案第81号串間市一般会計補正予算について

まず、議案第81号については賛成であります。次のような意見があります。今回の補正予算の中で、時間外勤務手当が総体で1千万円を超える内容となっております。固定

門田 国光

した職員に無理がないよう課内で協力し合い、経費削減に努めていただきたい。また消耗品とはいえ、物品を大事に管理してほしいと思います。

また、都井岬ビクターセンターについては条例廃止に伴い廃館しているが、商工観光スポーツランド推進課が管理し、多額の管理費となつていきます。早急な対応をすべきであります。総体的ではあります。串間市の財政状況を考慮し、予算執行に努めていただきたいと望むものであります。

議案第99号串間市ゼロカーボンシティ宣言について

次に、議案第99号串間市ゼロカーボンシティ宣言については賛成であります。この宣言はまさに時を得た宣言であり、小泉環境大臣も年明け早々に取り組むようであります。宣言を行ったあとどう活用していくかが重要であり、串間市が抜きだした展開が打ち出せることを望むものであります。他の議案に対しても賛成し、討論を終わります。

令和2年10月 第5回串間市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	堀透	野辺俊郎	内藤圭亮	坂中喜博	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	山口直嗣	岩下幸良	門田国光	児玉征威	菊永宏親	中村利春	
市提出	議案第80号	令和2年度串間市病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長(中村利春)は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和2年12月 第6回串間市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	堀透	野辺俊郎	内藤圭亮	坂中喜博	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	山口直嗣	岩下幸良	門田国光	児玉征威	菊永宏親	中村利春
市長提出議案	議案第81号	令和2年度串間市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第82号	令和2年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第83号	令和2年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第84号	令和2年度串間市病院事業会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第85号	令和2年度串間市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-

次ページへ続く

令和2年12月 第6回串間市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員評決

		議決結果	堀透	野辺俊郎	内藤圭亮	坂中喜博	福留成人	川崎千穂	今江猛	瀬尾俊郎	山口直嗣	岩下幸良	門田国光	児玉征威	菊永宏親	中村利春	
市長提出議案	議案第 86 号	令和2年度串間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 87 号	令和2年度串間市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 88 号	令和2年度串間市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 89 号	令和2年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 90 号	令和2年度串間市市木診療所特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 91 号	串間市市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 92 号	串間市病院事業薬剤師・看護師等奨学金貸与条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 93 号	串間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 94 号	串間市文化会館条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 95 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 96 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 97 号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 98 号	財産の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 99 号	串間市ゼロカーボンシティ宣言について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 100 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 101 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 102 号	令和2年度串間市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第 103 号	令和2年度串間市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 104 号	令和2年度串間市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-
	議案第 105 号	令和2年度串間市病院事業会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	-
	議案第 106 号	令和2年度串間市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-
議案第 107 号	令和2年度串間市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	
議案第 108 号	令和2年度串間市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	
議案第 109 号	令和2年度串間市介護保険特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	
議案第 110 号	令和2年度串間市市木診療所特別会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	
議案第 111 号	串間市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	×	○	-	
議案第 112 号	串間市市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	
議案第 113 号	令和2年度串間市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	

○賛成 ×反対 △棄権 -欠席等 -採決なし ※議長(中村利春)は採決に加わらないので「-」で表示。可否同数のときは、議長の決するところによる。

令和2年度議会報告会中止のお知らせ

串間市議会では、毎年議会報告会を開催しているところ
あります。

連日の新聞報道等で発表されていますが、現在、本県を
含め全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き、収
束がいまだ見えない状況であります。

そのような中、ご参加いただく市民の皆様の安全を確保し、
万全な環境で開催することは困難であると判断し、今年度の
議会報告会は中止することといたしま
した。

市民の皆様の健康を守る観点から、
何卒ご理解賜りますようお願い申し上
げます。



編集後記

編集委員 堀 透

串間市は「ゼロカーボンシティ」の宣言をいたしま
した。宮崎県内では初めてです。

串間市が環境先進都市となるよう、2050年まで
に二酸化炭素(CO2)排出量の実質ゼロを目指しま
す。市民や事業者が一体となってCO2を抑え、気温
上昇による気象異常のリスクを抑えることで将来の安全
・安心な串間を作ることが目標です。

さて、「コロナ禍」の言葉が当たり前のように使わ
れるようになった令和3年、今年こそは穏やかな一年
であるようにと願うことから始めましたが、感染が広
がり大変な幕開けとなりました。串間の暮らしを守る
ため、市民が心を一つに最大限の感染防止に取り組
むことが大切ではないでしょうか。感染しない、感染
させない対策をお願いするとともに歴史的な危機を
乗り越えましょう。

また、令和3年1月10日、新成人の皆様の新たな
門出をお祝いするために予定されておりましたが、新型
コロナウイルス感染症が全国的に広がり、新成人及び
市民の皆様の健康と安全を最優先に考え、令和3年
5月2日に開催予定となりました。実行委員会の皆様、
新成人の皆様、そしてその関係者の皆様、5月の再会
を楽しみにして頂き、大変ですが、5月の開催に
向けて再度準備を進めて頂きたいと思っております。

最後に、「議会の傍聴には行けないけど、議会だより
は見えますよ。」と、市民の皆様から温かいお言葉を頂
きました。今後とも、議会改革のほか、分かりやすい
議会だよりをお届けしたいと思っております。今後とも、
議会だよりのご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

POST CARD

料金受取人払郵便

8 8 8 8 7 9 0

日南局承認

673

差出有効期間
令和4年12月
31日まで

(切手不要)

宮崎県串間市大字西方5550

串間市役所 議会事務局 行

